

# カモメと雀の会 8 月度会報

発行 2024.8.31

## Aya の丘で、たくさんの夏野菜を収穫

7月から8月にかけて猛暑日が続き、本当に体がどうにかなってしまいそうなくらい暑かったですね。

それでも、カモメと雀のみなさん、頑張って朝夕畑に水遣りをしたおかげで。トマト、きゅうり、なす、オクラ、サヤエンドウ、しそ、じゃがいも、たくさんの夏野菜が収穫できました。

収穫した野菜は、みんなで分け合い、朝夕のご飯のおかずとして使っていただきました。無農薬野菜ですから、食品としての安全性も高く、味も最高でした。



## Aya の丘に咲く花達は、前の道を歩く人たちの心を癒します

ある日の朝、一人の老婦人が Aya の丘に近づいてきました。

丁度畑仕事をしていたカモメ 3 号こと農場長の砂坂に「その白い花、少し分けていただけないかしら」と話しかけてきた。農場長、どうぞどうぞと花を切って差し上げた。聞けば、娘さんが病気で家で療養していて、娘さんのベットのそばに飾ってあげたいのだとのこと。目には涙が浮かんでいたという。娘さんの病気は相当悪いのだろう。その後しばらくしてその娘さんは亡くなったとの噂を聞いた。花は、その娘さんの気持ちも慰めただろうが、お母さんの悲しみも少しは癒してくれたのではないのでしょうか。

私たちカモメと雀は、畑にたくさんの花を植え咲かせたことを心から良かったと思いました。

## 8 月 3 日これからの NT まちづくりについて意見交換会を実施

私たちの住む桜ニュータウンの高齢化率はすでに 50% を超えてしまいました。それでも、ここに住む高齢者の多くは、90 歳を超えてもグランドゴルフを楽しんでいる方も居たり、歌や踊りを楽しんだり、みなさんまだまだお元気そうです。

それでも、これから先もずっとそうしていただけるかと言えば、不安に思っている方も多いと思います。そこで、みなさんどんなところに不安を感じているか、どんなふうなことができたならその不安が解消できるかなど話し合いました。

(次ページに続く)

# 意見交換会の概要

はじめにカモメと雀の会の活動紹介をスライド等を使って行いました。

そのあと、砂坂善成代表により「私の考えるこれからのつくば市の姿」について説明、その話を受ける形で、5つのグループに別れてグループ討論をしました。

討論の後、各グループごとにそこで出された意見をみなさんに紹介し、最後に、砂坂代表がそれらの意見を行政に伝えることがまさに自分の役割と考えていますと挨拶。

残念ながら、この日出席予定だった金子かずおつくば市議は、その前の会議が大幅に長引いたために欠席となって

しましたが、これまで桜ニュータウンの中で金子かずお市議をサポートしてきたメンバーが、それぞれご自分の意見を述べるという形で進められました。そんな流れで意見交換会は進められました。

会場のみなさんからは、つくば市の中でも最も高齢化率が高い桜ニュータウンが、これからどんなふうに住民同士が支え合っていくか、それをリードしていくことが必要だとの前向きな意見がたくさん出されました。

## まとめ

意見交換会の後、これからの高齢化が進んだ地域での重要課題とその解決への方向性として、次の二つを取り上げました。もちろん、これだけが課題というわけではありませんが、これらの課題解決に向けて、私たちカモメと雀の会がどのように寄与できるか、一人一人が考え具体的に取り組んでいきたいと考えます。



### 気軽に利用できる 公共交通システム は生活の基盤

コミュニティバス（つくバス）の運行方法を見直し、幹線路線とコミュニティバス路線を組み合わせ、行きたいところにいつでも行けるようにする

### 一人でも安心して 暮らせるまち 住む人たちが支え 合えるまち

住人同士互いに支え合える絆を作るためには、日常的に集い楽しめる場が必要。それは誰かが作るのではなく、住民が協働して作る必要がある。

編集者 カモメと雀の会

代表 砂坂よしなり

住所 つくば市下広岡 702 - 16

お問い合わせ email : kamome10suzume@gmail.com



砂坂よしなり



弁士  
カモメと雀の会代表  
すなさか  
**砂坂よしなり**

**人に優しいまちづくり**  
一人でも安心して暮らせるまちにするために共に行動しましょう

弁士  
現つくば市議会議員  
**金子かずお**



立ち会い演説会 令和6年11月 3日(日) 広岡交流センター前  
掲示責任者 中村祥一 カモメと雀の会協働代表 つくば市下広岡 702-16